

「暑中お見舞い申し上げます」

今年の夏は6月の後半から猛暑が到来し、その後梅雨が戻ってきたような例年とは違った夏のように感じます。

7月23日に開催された長谷部まつりは、あすなろ広場や商店街でのイベントが3年ぶりに実施され、多くの方々にご参加頂き、盛況のうちに開催することができました。これまでは、新型コロナウイルスの影響により、一昨年は神事のみとなり、また、昨年は感染対策に留意しながら規模を縮小した開催となりました。

この長谷部まつりは、昨年に60回目の記念すべき節目を迎え、今年は61回目の開催となります。60年以上もの歴史を刻む長谷部まつりには、町民の皆様方もそれぞれの思いがあるかと思えます。

今年は3年ぶりの通常開催となり、また、私が町長に就任して初めての開催ということで、私自身も記憶に残る長谷部祭りとなりました。開催にあたり、ご協力頂きました関係各位にあらためて感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、7月8日には多くの方々の記憶に残る事件が起こりました。安倍元総理が銃撃され亡くなるという事件が起こってから、まだ日が浅く、捜査も続いており、国全体がざわついているように感じます。また、事件の様子が動画としてテレビやインターネットを介して多くの方々が目にすることで、我々に与えた衝撃は計り知れないものだと思います。今は安倍元総理のご冥福を祈るばかりです。忘れられない7月となりました。

毎年8月になると思い出すことがあります。それは昭和60年8月12日に起こった日航機墜落事故のことです。お盆前の晴れた暑い日の朝、新聞のただならぬことを伝える大きな見出しを見た時の光景が忘れられません。前日の夕方からのテレビやラジオの報道、その後の詳細が明らかになるにつれて、様々な映像を見ることになりました。当時高校生だった私には衝撃的な出来事で、毎年8月に過去の事故のニュースを目にすると、当時の状況を思い出します。

そして、8月には日本人としては決して忘れてはいけない日、8月6日、9日、15日もやっつけます。

まだまだ暑い日が続きますが、体調管理には充分に気をつけて頂きお過ごし下さい。

町長コラム

Mayor Column Vol.16

筆おもむくままに

穴水町長 吉村 光輝

